

ば”ン ナ”

)

高瀬倅子さん、市議会の議員になられて七月
以上がたちました。私達ばうんウィマンの仲間にも市
役所勤務のメンバーがいります。市役所に勤める様違
の地位について高瀬さんと話をしなさいと計画画が
出来、高瀬さんも気軽に応じて下さるとの事になりて
このチャンスに便乗さしてもらおうと^(おの)ばうんウィマ達
も同席させてもらい、みんな出揃ってあそびますキも
キラ。会事をしつつ、飲みつつ有意義
な時間を作り、しました。
その時、まだ女性職員が少な
ぶりに議会に入ると言われたのと
いつかとお知らせしよう。

●本議会と教育委員の父兄がいかに
運着する。母親には親戚が多い田舎風
時代に出る言葉が父兄とツラソウ。職場にいる男
性職員は選のみでアワとソウ願をする。それ以来、彼
氣をついてソウ様子がチカラとある。何気なく使
える言葉を氣をつけて直す。事ど母親も又親である
子供に対して責任を持つものだと気がつく。

編纂人：島西よう子：千

議長 高瀬倅子さん
副議長 お逢いほしね



高瀬 倂子 さん
市議会議員

・市長がオレも家内と言ふんと言ふ長ばいと言われる。
「まあい」とう言葉もウラシとつはを飲み込みつつ使つてゐる。
市長には女性問題をかゝるいかなりと女性達かうソボ問題も
女性問題はそんなと考へるべからぬ。と言ふべきがある様だ。
今年^(市役所、この)の初めの年頭ありつて市長は女性問題にきうんといふれ。
「女性自身はさうない」と女性問題の解決になうぬ」と言われ
れなし。世の中のやりやうのある女性達ももこの言葉を口
にする。自助努力はもううん大切。いかし自助努力だけでは
どうにもならぬ事だと言ふある。まゆりの人の為は何をした
のか。まゆりの女性達も若に初ま。若に手をとりあつて決定
の場へ出される様にするつに何をしたらか。何をするのか。が
大切だと思ふ。

・市役所に勤りてゐる女性の勤に於ては管理取への運用はあまり
にもサボりと思ふ。部下のしほは算帳の最初になる。管理職を
「主査」とソボがミニむち男子数百人に対して女性はミニ三人
レかも定年直前の人が多し。

・今年九月、横浜市中区に「女性青年会」が開設される。
7年間の準備期間をへて、すなうし建物ももうとくに出来
よとして、しかり準備期間をおしてオヤンするとの事。見やナ

